



しまねコトアカデミー

ソーシャル人材育成講座

< 関西講座 >

第3期 募集要項

応募締切8月21日(月)17:00

平成29年6月7日 公開版

主催:島根県 地域振興部 しまね暮らし推進課

事務局:(株)木楽舎・(株)シーズ総合政策研究所 コンソーシアム



はじめに

■趣旨・目的

本事業「しまコトアカデミー ソーシャル人材育成講座」は、関西在住で島根県の地域づくりに関心を持つ方を対象に、コミュニティ・ビジネスやまちづくり活動を通じた地域イノベーターの育成、島根県への関心層の拡大及び地域貢献を目指すUIターンを希望する方の育成、またそうした人材のネットワーク化を図るものです。

受講生が講座参加を通じて、将来の島根県への移住を考えるきっかけとなること、関西圏在住のまま、島根県内の地域振興をサポートし、各地域との共同事業等に参画するきっかけとなることをめざしています。

■対象者および参加条件等

◎島根県における地域づくり、コミュニティ・ビジネスなどに関心がある方で、全5回の講座（島根県内で1泊2日で行う《短期インターンシップ》を含む）に参加可能な社会人、大学生の方。

◎PCスキル（Word）及びインターネット環境のある方。

■募集人数

10人以内 ※ただし選考基準による規定の最大人数であり、定員を保证するものではありません。

■応募締切と結果通知(第2次)

締切／8月21日（月） 選考結果通知／8月23日（水）

※電子メールでのお知らせとなります。

■実施スケジュールと開催会場 ※日程・会場等、都合により変更する場合があります。

ハローライフ 3階（大阪市西区靱本町1丁目16-14）※大阪市営地下鉄本町駅28番出口から約400m

講座回	月日	会場名（参照URL）	最寄り駅
第1回	9月3日(日)	ハローライフ (http://hellolife.jp/access)	地下鉄「本町」駅
第2回	9月24日(日)	ハローライフ (http://hellolife.jp/access)	地下鉄「本町」駅
第3回	10月7日(土)～8日(日)	島根県東部（松江市、雲南市、奥出雲町）にてインターンシップ（★）	現地集合・解散はJR山陰本線「松江」駅
第4回	11月12日(日)	ハローライフ (http://hellolife.jp/access)	地下鉄「本町」駅
第5回	12月17日(日)	ハローライフ (http://hellolife.jp/access)	地下鉄「本町」駅

*各回の予定は都合により変更となる場合がございます。

★島根県内へのインターンシップ（第3回）について

- ・島根県東部（松江市、雲南市、奥出雲町）
- ・具体的な地域につきましては、受講者のニーズや受入れ地域の状況により調整します。
- ・短期滞在（1泊2日）していただきます。

会場案内地図【第1回、第2回、第4回、第5回の開催会場】

ハローライフ (大阪市営地下鉄本町駅28番出口から約400m)



韮公園南側の通り沿いにあります。1階はカフェになっています。



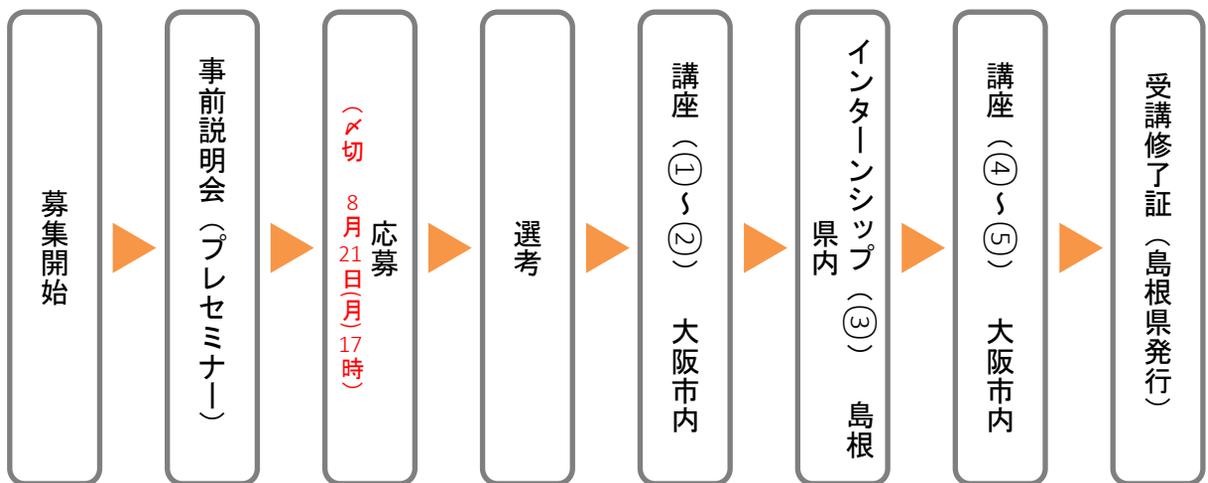
講座の会場は階段を昇って3階となります。



■講座の概要

- ◎ 島根県内の現状を学ぶ基礎レクチャーから課題解決のブレインストーミング、グループワークなどを通じて考えを深め、県内で実施する短期インターンシップにて、現場の声を聞き、体験することで島根の現状をより深く読み解く力を養成します。
- ◎ 上記の講座の受講、およびインターンシップでの体験を通して得た島根への理解や思いを「私が見た・感じた島根」として、文章や写真、動画、音楽等、自由に表現いただき、今後の地域づくりに対するアクションを検討します。

■プログラム内容



<参考>しまコトアカデミー関西講座（第1期、2期）の受講生の活動の様子と受講の感想（修了後アンケートより）

- ◎ 今回の講座で出逢った人たちが本当に印象的で、結局地域をつくっているのも「人」なんだと感じて、これから島根に行くときは「誰々のところに行く」という目的が出来た気がします。
- ◎ ゆるくあたたかいつながりができました。
- ◎ 僕も地元の友達と何かを始めたいと思いました。
- ◎ 全く縁が無かった地域ですが、大好きになりました。
- ◎ 自分のコミュニティでは出会うことの出来ない方々との交流は非常に刺激的でした。
- ◎ 関西圏にいても刺激のある人材を、島根の中で体験させてもらって、密度の濃い時間だった。一緒にいる人たちもおもしろい人たちばかりでした。



講師・メンター紹介

さして かずまさ

■ 指出 一正氏 <講師> 『月刊ソトコト』編集長/株式会社木楽舎 取締役

月刊『ソトコト』編集長。1969年群馬県生まれ。上智大学法学部国際関係学学科卒業。雑誌『Outdoor』編集部、『Rod and Reel』編集長を経て、現職。島根県「しまコトアカデミー」メイン講師、広島県「ひろしま里山ウェーブ拡大プロジェクト」全体統括メンター、高知県文化広報誌『とさぶし』編集委員、静岡県「『地域のお店』デザイン表彰」審査委員長、奈良県「奥大和アカデミー」メイン講師、奈良県下北山村「奈良・下北山 むらコトアカデミー」メイン講師、広島県「ひろしま さとやま未来博2017」総合監修、長野県長野市WEBメディア『ナガラボ』編集長をはじめ、地域のプロジェクトに多く携わる。著書に『ぼくらは地方で幸せを見つける』（ポプラ新書）。趣味はフライフィッシング。

—受講を検討されている方へのメッセージ—

島根はソトコトでもよく取材でうかがっている大好きな地域です。僕自身、海士町や出雲地方、石見地方にUターンしてがんばるソーシャルな若いみなさんのお話を聞いてきて、ますます島根という土地の持つ魅力に心惹かれています。この可能性ある“ご縁”の土地で自分の仕事を見つけ、つくり、地元の方々とともに、わくわくするような新しいアイデアで問題を解決したいと思う方の参加をお待ちしています。



はしもと あんな

■ 橋本 安奈氏 <第1回 ゲスト講師> 『月刊ソトコト』編集者

1992年岡山県生まれ。早稲田大学文化構想学部卒。在学中に編集やライティングを学び、その活動中に『ソトコト』と出逢い編集部でアルバイトを体験。2015年秋から都市計画を学ぶために米・オレゴン州ポートランドに留学。期間中、ポートランド市開発局にインターンシップし、同市のまちづくりや日本の自治体へのノウハウ提供プロジェクトにも参加。帰国後、株式会社木楽舎に入社し『ソトコト』編集部配属となり、日本各地のソーシャルな現場を追いかけている。

—受講を検討されている方へのメッセージ—

島根というと、ソーシャルなムーブメントが、全国でもいち早く巻き起こっているところ、というイメージがあります。そんなソーシャルな最先端に行く島根との関わり方について考え、現場で生の体験をできることに、私自身もわくわくしています。受講生の皆さんから、「島根のことを真剣に考えていると、新しい自分を発見した」という声をよく聞きます。この可能性広がる土地・島根を舞台に、新しいつながりをつくって、地域との関わり方を学んでみませんか？



おぐら けんたろう

■ 小倉 健太郎氏 <第1回~5回 メンター> 合同会社宮内舎 代表社員

1989年、島根県松江市生まれ。大学進学のため上京。在学時に環境問題や持続可能な社会に興味を持ち、海外にて人々の暮らし方を遊学。京都での豆腐店勤務を経て、帰郷。現在は気の合う仲間と合同会社宮内舎を設立し、中山間地域雲南市大東町阿用地区を拠点に“農”を基盤とする暮らし・仕事づくりを行なっている。プロデュースする玄米麺は、小麦アレルギーの方でも食べることができ、耕作放棄地の減少や農家さんの所得向上、環境に配慮した栽培への移行の提案など小さなビジネスを通じた“ささやかな行動”を展開中。

—受講を検討されている方へのメッセージ—

たくさんある情報の中から一步踏み込むことのできる“しまコト”現場、島根を知ること誰と、どこで、どんな“関係性”を築いていくのか。一緒に考える機会になれば幸いです。



講師・メンター紹介

さんべ ひろみ

■三瓶 裕美氏 <第2回 ゲスト講師> つちのと舎 代表

1975年、東京生まれ東京育ち。日本大学文理学部体育学科卒。
大学在学中から体づくりに携わり、トレーナー、エステティシャン、セラピストを生業として暮らす。
体と向き合ううちに、食、そして農への興味がわき、環境問題や社会問題への関心から、農ある暮らしを志向するようになる。そして東日本大震災をきっかけに、夫とともに島根県雲南市に移住。地域おこし協力隊として活動した後、雲南市木次町に「つちのと舎」を開き、からだづくりと農ある暮らしをテーマに農村民泊・カフェ・サロンをしている。
その他、体育コーディネーター（ダンス・表現運動）、FMいずも「ルーラル雲南」パーソナリティー、地域サポート人アドバイザーなど、多業で暮らしている。

—受講を検討されている方へのメッセージ—

島根に移住して6年、徐々に暮らしができてきました。いろいろな方とつながりをもって、この地の魅力を伝えたいと願っていますので、よろしくお願ひします！



みうら ひろき

■三浦 大紀氏 <第4回 ゲスト講師> しまコト東京講座メンター・株式会社シマネプロモーション代表

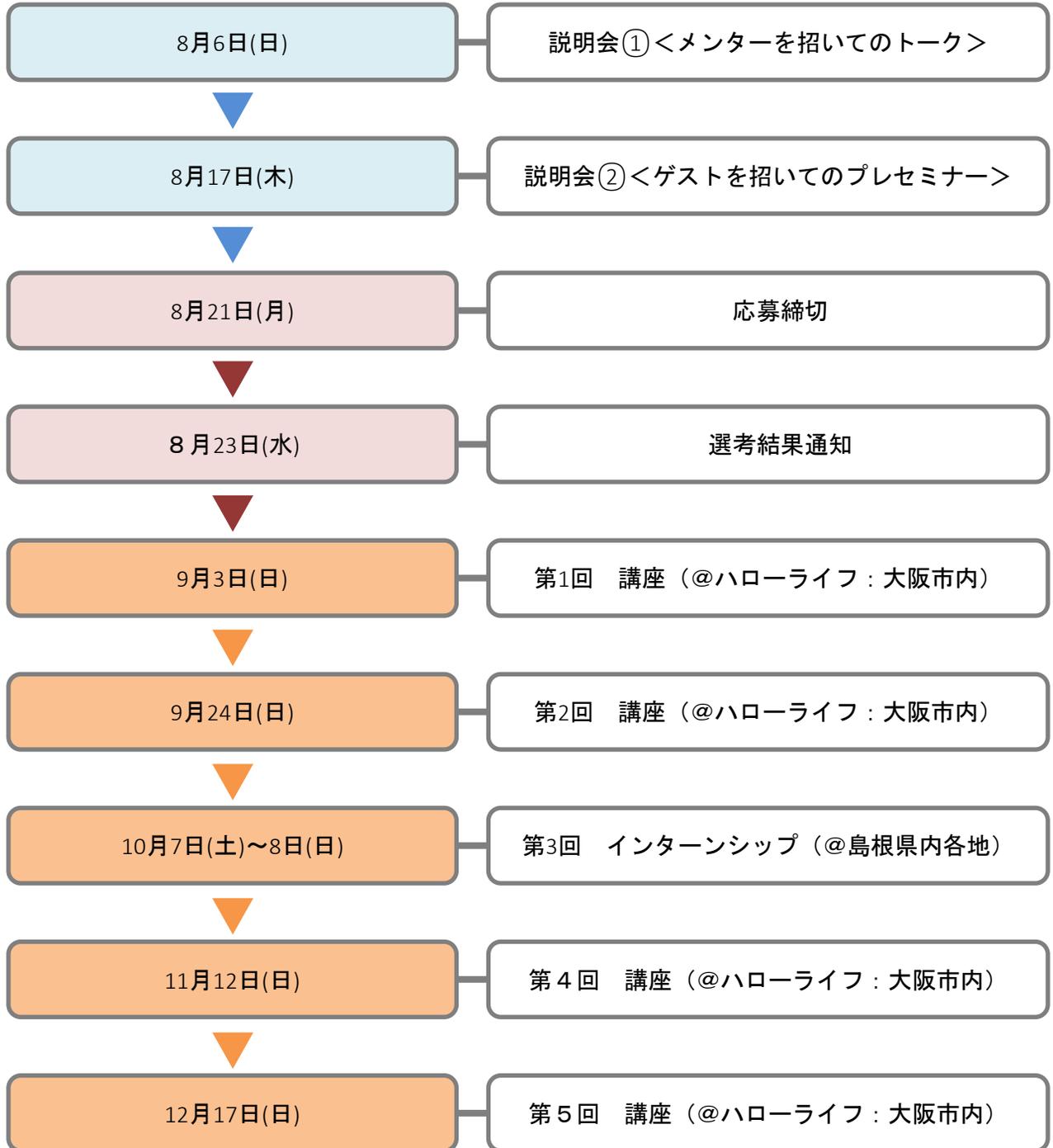
島根県浜田市出身。早稲田大学卒業後、国会議員秘書、NGOスタッフなどを経て、島根県江津市のビジネスプランコンテストに応募。『課題解決プロデューサー部門』グランプリ受賞。その後同市に移住。NPO法人でごねっと石見に参画。地域プロデューサーとして江津駅前商店街の空店舗をリノベーションした52barの開業など、江津駅前再生に従事。同団体はH26年度地域再生大賞を受賞した。同年シマネプロモーションを起業。浜田市内にコワーキングスペース「enn」をオープンした。

—受講を検討されている方へのメッセージ—

まずは魅力も課題も知って下さい。しまコトは、島根に関わるコトははじめにはもってこいの企画です。」』



開催スケジュール内容・会場等、都合により変更することがあります。



講座内容（全5回）

各回テーマ		
日時	時間	内容と講師
【第1回】 島根の「今」を知る		
9月3日(日)	14:00~ 17:45	1. オリエンテーション 2. レクチャー① 「島根の地域課題と活動を知る」 島根県 3. レクチャー② 「ソトコトから見た島根」 講師/橋本安奈氏(講師) 4. 講義 「Uターンしてコトを起こすというコト」 講師/小倉健太郎氏(メンター) 5. レクチャー③ 「インターンシップ訪問先の紹介」 事務局 6. グループワーク 「島根でやってみたいコト、知りたいコトを考えてみる」
	18:00~	懇親会(希望者のみ)
【第2回】 島根との「つながり方」を考える		
9月24日(日)	14:00~ 17:45	1. 講義 「島根にUターンしてわかったこと」 講師/三瓶裕美氏(ゲスト講師) 2. 対談:「島根ではじまっているコト起しについて」 グループワーク 「自分の“しまコト名刺”を作ってみる」
【第3回】 島根を体感する(短期インターンシップ)		
10月7日(土) ~8日(日)	1泊2日 現地メンター/小倉健太郎氏ほか、現地の実践者の皆さん、地元の皆さん	
【第4回】 島根で「見つけたもの」を共有する		
11月12日(日)	14:00~ 17:45	1. グループワーク:インターンシップ見つけたコト(共有) 2. 講義 「インターンシップの学びからしまコトプランへ」 講師/三浦大紀氏 3. グループワーク ワーク助言:小倉メンター・三浦大紀氏 島根との「つながり方」プランを考える
【第5回】 島根との「つながり方」を発表する		
12月17日(日)	14:00~ 17:45	1. 受講生発表「わたしの島根つながりプラン」 2. 修了証 授与 審査員:指出一正(メイン講師)・小倉健太郎氏(メンター)
	18:00~	懇親会(希望者のみ)

インターンシップ内容（【第3回】10月7日（土）～8日（日））

島根県東部で1泊2日のインターンシップを行います。その地域で実際に活動する担い手や住民の方には話を聞き、活動を体験します。インターンシップを通じて、受講生自らが地域課題や地域の価値をみつけ、自分らしい関わり方や、その可能性などを発見する場をご提供いたします。

10月7日(土) <1日目>		
行程	プログラム	ねらい
午前	集合	◎オリエンテーションをふまえ、エリアの事例を見学、訪問先の実践者の方との意見交換・交流を行います。
	オリエンテーション 昼食	
午後	活動	◎地方都市部の、地域課題と課題に取り組む人たちの生の声を聴き、ローカルの“今”を体感してもらいます。
夜	夕食：受入先地域 住民との交流会	◎現地メンターの小倉健太郎氏をはじめ、翌日の訪問先の実践者や、地元住民の方々との顔合わせと、地域の食材を使った食事をしながら交流をはかります。
	宿泊	
10月8日(日) <2日目>		
行程	プログラム	ねらい
午前	朝食	◎エリアの事例を見学、訪問先の実践者の方との意見交換・交流を行います。
	活動	
	昼食	
午後	活動	◎地方の中山間地域の、地域課題と課題に取り組む人たちの生の声を聴き、ローカルの“今”を体感してもらいます。
	解散	

※荒天等の場合は、日程を延期または訪問地域の再調整等を行います。

※第1日目、第2日目の体験内容は第2回講座で希望を踏まえて調整します。

受講応募説明会

第1回 8月6日(日) 14時～16時(予定)

第2回 8月17日(木) 19時～21時(予定)

◆主な内容

- ・講座説明とQ & A
- ・メンター、受講生による「しまコトトーク」
- ・終了後、懇親会を開催予定(参加申し込み後、ご案内します)

※詳しい各回のプログラムはしまコトアカデミーHPをご確認ください。

<http://www.shimakoto.com/>

◆会場 ※講座会場とは異なります。

第1回、第2回：ROUGH LABO

〒530-0053 大阪府大阪市北区末広町3-2-1 扇町センタービル707

アクセス：堺筋線扇町駅5番出口より徒歩1分

<http://roughlabo.com/>

第1回ゲスト：小倉健太郎氏

(しまコト関西講座メンター・合同会社宮内舎代表)

第2回ゲスト：指出一正氏(しまコトメイン講師・月刊ソトコト編集長)

◆説明会への参加申し込み方法

各回の説明会イベントサイトをpeatixで募集致します。

後日、サイトをアップ致します。

※説明会参加希望の方は、事務局メールまでお問い合わせください。

◆問い合わせ先

E-mail:shimakoto-k@csri.jp(担当：松村・澄田)





応募について

■応募方法

1) 申請書類

応募に際しては、しまコトアカデミーHP 講座情報ページ内「応募フォーム」より必要事項をご記入のうえご応募ください

◎しまコトアカデミー関西講座 講座情報ページ
⇒ http://www.shimakoto.com/?page_id=17

※ご不明な点がございましたら、下記「お問い合わせ先」へご連絡ください。

※講座の最新情報は、下記のサイトをご覧ください。

◎しまコトアカデミー公式サイト
⇒ <http://www.shimakoto.com/>
◎しまコトアカデミー関西講座 facebookページ
⇒ <http://www.facebook.com/shimakotoacademy.k>

2) 応募受付期間（第1次）

平成29年6月20日(火)～平成29年8月21日(月) 17:00まで

3) 審査方法 受講にあたっては、本事業の趣旨に基づき応募書類を審査の上、選考します。

4) 選考結果のご連絡 選考結果は、8月23日（水）までに事務局からメールにてご連絡します。

■受講料・お支払い方法 次ページをご覧ください。

■お問い合わせ先

応募に関するご相談やお問合せは、下記事務局までお願いいたします。

しまコトアカデミー関西 事務局（株式会社シーズ総合政策研究所） 担当：松村、澄田
〒690-0824 島根県松江市菅田町180番地 アイウォーク菅田ビル3階
E-mail:shimakoto-k@csri.jp

■個人情報の取り扱いについて

ご応募いただいた資料および個人情報は、本事業内の目的で利用し、適切に管理致します。
それ以外の目的での使用はいたしません。

個人情報プライバシーポリシー：<http://www.csri.jp/company/privacy>

■取材協力のお願について

本講座は、しまコトアカデミー公式サイトならびにFaceBookページ、島根県公式サイト等広報媒体、雑誌『ソトコト』、島根県内メディアの取材等において、講座やインターンシップの活動状況を取材・掲載させていただく予定です。あらかじめご了承のほどお願い申し上げます。

なお、写真掲載等を希望されない方はご配慮いたしますので開講前にご連絡ください。



受講費について

■受講費について

受講費 12,000円

■受講費に含まれる内容

大阪会場での講座受講費・短期インターンシッププログラム受講費

■受講費に含まれない費用

- ・講座後に実施する懇親会費
- ・食費、訪問地域等での交流会費
- ・短期インターンシップ集合場所まで、解散場所からの交通費
(※短期インターンシップ参加にあたっては助成制度があります。
下記「短期インターンシップ参加の助成」をご参照ください。
- ・そのほか受講費以外の経費

■短期インターンシップ参加の助成

- ・参加者お一人あたり、上限5,000円を助成します。
(後日、参加に要した費用の領収書をご提出後にお支払)

■お支払い方法

下記期限までに参加費用(12,000円)を銀行振込にてお支払ください。

【お振込期限】

平成28年8月31日(木)までにお振込みください。

※学生の方は支払方法等につきまして個別相談に応じます。

※お振込先はお申込み時にご連絡いたします。振込手数料は恐れ入りますが各自ご負担下さい。

■キャンセルについて

やむを得ず受講をキャンセルされる場合は、事務局まで、メール(shimakoto-k@csri.jp)またはお電話(0852-55-8450)にて9月1日(木)までにご連絡ください。それ以降のキャンセルの際は、下表掲載のキャンセル料がかかります。

平成28年9月2日(土) 開催前日	申込み費用の30%
平成28年9月3日(日) 開催当日 (無断キャンセルを含む)	申込み費用の100%

<事業主体>

島根県 地域振興部 しまね暮らし推進課

〒690-8501 島根県松江市殿町1番地

<http://www.pref.shimane.lg.jp/admin/region/chiiki/shimakoto/shimakotokansai.html>

<受託機関>

(株)木楽舎・(株)シーズ総合政策研究所 コンソーシアム

事務局 (株)シーズ総合政策研究所

〒690-0824 島根県松江市菅田町180 アイウォーク菅田ビル 3F

E-mail:shimakoto-k@csri.jp

HP : <http://www.facebook.com/shimakotoacademy.k>